令和８年 10 月吉日

関係　各位

公益社団法人　取手市医師会
代表理事　眞壁　文敏

取手・守谷・利根地域在宅医療・介護連携推進事業
令和８年度多職種連携研修会　開催のご案内

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より本会活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では在宅医療・介護連携推進事業の一環として、多職種同士の連携の強化および地域における課題の共有を目的とし、医療・介護従事者の方を対象とした「多職種連携研修会」を開催いたしますのでご案内申し上げます。詳細は下記をご参照ください。

ご参加を希望される場合は、研修会毎の申込期日までに**申込フォームにてお申込みください**ますようお願い致します。

記

【第１回】

日時	令和８年 12 月３日(木)18:30～20:15
会場	ニチガス取手ウェルネスプラザ　多目的ホール ※駐車場(有料)第 1～第 3 は台数に限りがあります。ご来場の際は、できるだけ乗り合わせか公共交通機関をご利用ください。
内容	映画上映「ピア～まちをつなぐもの～」 ※詳細は別紙チラシをご参照ください。
定員	100 名(申込先着順)
対象	取手市・守谷市・利根町の事業所に所属の医療介護従事者の方
申込期日	**令和８年 10 月 19 日(月)10:00～11 月 30 日(月)17:00**

【第２回】

日時	令和８年 12 月 16 日(水)18:30～20:40
会場	取手市福祉交流センター　多目的ホール
内容	講演「支える側が支えられるとき～認知症の母が教えてくれたこと～」 講師：詩人　藤川　幸之助　氏 ※詳細は別紙案内をご参照ください。
定員	100 名(申込先着順)
対象	取手市・守谷市・利根町の事業所に所属の医療介護従事者の方
申込期日	**令和８年 10 月 19 日(月)10:00～12 月 11 日(金)17:00**

※本事業は、取手市・守谷市・利根町より委託を受け、取手市医師会が実施しています。

申込方法は、裏面をご確認ください。

申込方法

下記 URL または QR コードの申込みフォームより、必要項目をご記入の上、お申込みください。

【申込みフォーム】

https://forms.gle/iDRx2s5r5ZebWeT9A

※申込フォームより、「第１回」「第２回」「両日参加希望」のいずれかをご選択いただけます。

《申込期日》

第１回　令和８年 10 月 19 日(月)10:00～11 月 30 日(月)17:00

第２回　令和８年 10 月 19 日(月)10:00～12 月 11 日(金)17:00

※申込みフォームは「取手市医師会　在宅医療・介護連携推進事業 HP」にも掲載します。
そちらからもお申込みいただけます。

連絡先：取手市医師会事務局　飯野
茨城県取手市野々井 1926
TEL：0297-70-7277
FAX：0297-70-7288
Mail：info@toride-med.jp

ピア

まちを
つなぐもの

Peer

最期の願いは、
僕たちが支える。



細田善彦

松本若菜　川床明日香　竹井亮介　三津谷亮　金子なな子
田山由起　桜 まゆみ　枝元 萌　村上和成　中野マサアキ　大迫一平　加藤虎ノ介
戸塚純貴　尾美としのり　水野真紀　升 毅

監督:綾部真弥　企画・原作・プロデュース:山国秀幸
脚本:藤村磨実也・山国秀幸　主題歌:橘 和憲「この街で」(ユニバーサル ミュージック)
撮影:伊藤麻樹　照明:尾下栄治　録音:滝澤 修　美術:横守 剛　編集:岩切裕一　音楽:遠藤浩二
製作:映画「ピア」製作委員会(ワンダーラボラトリー/アイ・ピーアイ/ユナイテッドエンタテインメント/JR西日本コミュニケーションズ/エイチエムプラス)
配給:ユナイテッドエンタテインメント　制作:UE　協力プロダクション:スタジオブルー
2019年/日本/カラー/5.1ch/99分
©2019「ピア」製作委員会

www.peer-movie.com

在宅医療に懸命に取り組む、若き医師と仲間(ピア)たち――命と希望の物語



推薦:厚生労働省　文部科学省選定作品　特別協力:日本医師会/日本歯科医師会/日本薬剤師会/日本看護協会/日本在宅ケアアライアンス/全国在宅医療医歯薬連合会
日本介護支援専門員協会　特別協賛:医療法人社団清風会 平野医院/日本介護クラフトユニオン/グッドライフケア/在宅支援総合ケアーサービス/ソラスト/カナミックネットワーク
介護のツクイ/学校法人 兵庫医科大学/ミアヘルサ/レバレジーズメディカルケア/メディカル・コンシェルジュ









「ケアニン～あなたでよかった～」に続く、笑って泣けて、人生に前向きになれる感動の人間ドラマ

一番好きな場所で、最後まで自分らしく、穏やかに、幸せに生きてもらうための医療をやるんだ。

2017年から全国各地で1年以上にわたって劇場公開され、上映会も国内外の800ヵ所以上で開催されている映画『ケアニン～あなたでよかった～』。その製作スタッフが再び集まり製作した、在宅医療と介護をテーマにした映画『ピア～まちをつなぐもの～』が完成しました。
本作は、在宅医療に関わる医師を中心とした多職種や現場への取材・情報収集を重ねて書き下ろしたオリジナルストーリーです。若手医師とケアマネジャーの二人の成長物語を中心に、介護福祉士、訪問看護師、薬剤師、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ専門職などの多職種がチームとして連携しながら、在宅医療と介護、看取りに懸命に取り組む姿を描きます。人や地域との繋がりの尊さを描く、笑って泣けて、人生に前向きになれる心温まる感動作がここに誕生しました。

STORY

「最期の願いは、僕たちが支える。」

病気で倒れた父親の医院を継ぐために大学病院を辞めざるを得なくなった若手医師の高橋雅人は、父の要望で渋々訪問診療も始めることになるが、地域の患者やその家族たちの医療にはなかなか関心を持てないでいた。それに加えて医師としてのプライドから、ケアマネジャー（佐藤夏海）や介護福祉士など他の職種との連携も積極的にとらず、やがて地域医療の中で孤立していくようになる。そんな中、訪問診療に行ったある患者家族との出会いによって、雅人の考え方が少しずつ変わっていくことに…



「ピアってなんですか？」
「英語で仲間って意味よ。みんな平等、みんな仲間、みんな同じ人間ってこと」
「じゃあ、ピアの皆さんにお願いしていいですか…」

細田善彦　松本若菜　川床明日香　竹井亮介　三津谷亮　金子なな子　戸塚純貴　尾美としのり　水野真紀　升毅　／　田山由起　桜まゆみ　枝元萌　村上和成　中野マサアキ　大迫一平　加藤虎ノ介　ほか
監督：綾部真弥　企画・原作・プロデュース：山国秀幸　脚本：藤村磨実也・山国秀幸　主題歌：橘 和徳「この街で」（ユニバーサル ミュージック）
プロデューサー：長田安正　和田圭介　瀬島翔　アソシエイトプロデューサー：彦惣康宏 小川明日香　撮影：伊藤麻樹　照明：尾下栄治　録音：滝澤修　美術：横守剛　編集：岩切裕一　音楽：遠藤浩二
特別協力：日本医師会／日本歯科医師会／日本薬剤師会／日本看護協会／日本在宅ケアアライアンス／全国在宅医療医歯薬連合会／日本介護支援専門員協会　特別協賛：医療法人社団清風会 平野医院／日本介護クラフトユニオン／グッドライフケア／在宅支援総合ケアーサービス／ソラストカナミックネットワーク／介護のツクイ／学校法人 兵庫医科大学／ミアヘルサ／レバレジーズメディカルケア／メディカル・コンシェルジュ　協賛：フレンド／アピス40周年プロジェクト／アルフレッサ／あいセーフティネット／大阪保健医療大学／大阪リハビリテーション専門学校
特別監修：辻哲夫／新田國夫／太田秀樹／清水惠一郎　企画協力：佐々木淳／森田洋之／小澤竹俊　後援：日本介護福祉士会／日本理学療法士協会／日本作業療法士協会／全国福祉用具専門相談員協会／日本栄養士会／薬学教育協議会　推薦：厚生労働省　文部科学省選定作品
製作：映画「ピア」製作委員会（ワンダーラボラトリー／アイ・ピー・アイ／ユナイテッドエンタテインメント／JR西日本コミュニケーションズ／エイチエムプラス）
配給：ユナイテッドエンタテインメント　制作：UE　協力プロダクション：スタジオブルー　2019年／日本／カラー／5.1ch／99分　©2019「ピア」製作委員会
www.peer-movie.com

【令和8年度第1回多職種連携研修会】
・日時：令和8年12月3日（木）18:30～20:15
・場所：ニチガス取手ウェルネスプラザ　多目的ホール

令和8年度第2回多職種連携研修会

「支える側が支えられるとき ～認知症の母が教えてくれたこと～」

扉（とびら）

藤川幸之助

認知症の母を
老人ホームに入れた。
認知症の老人たちの中で
静かに座って私を見つめる母が
涙の向こう側にぼんやり見えた。
私が帰ろうとすると
何も分かるはずもない母が
私の手をぎゅっとつかんだ。
そしてどこまでもどこまでも
私の後をついてきた。

＊

私がホームから帰ってしまうと
私が出ていった重い扉の前に
母はぴったりとくっついて
ずっとその扉を見つめているんだと聞いた。

それでも
母を老人ホームに入れたまま
私は帰る。
母にとっては重い重い扉を
私はひょいと開けて
また今日も帰る。

『満月の夜、母を施設に置いて』（中央法規）

日時 令和8年12月16日（水）
18:30～20:40（開場18:00）

会場 取手市福祉交流センター　多目的ホール
住所　取手市寺田5144-3

対象・定員 取手市・守谷市・利根町の事業所に所属の医療介護従事者の方
100名(申込先着順)

講演概要

母は60歳の時アルツハイマー型認知症と診断され、84歳で亡くなりました。認知症を患ってからの24年間の母の心の不安、忘却への恐怖、病気による混乱とそれを支えた家族の心の葛藤を通して、認知症という病気や介護について、詩の朗読を交えてお話しします。母の介護の日々を振り返ると、母を支えていたと思ってきた私が、実は母に精神的に支えられ、育てられていたと深く感じるのです。藤川幸之助

講師

詩人　藤川　幸之助 氏

■詩人・児童文学作家。日本児童文学者協会会員。
■1962年生。長崎大学大学院教育学研究科修了。
■小学校の教師を経て、現在は認知症の母親の介護の経験をもとに、命や認知症を題材にした作品を作り続けている。また、認知症への理解を深めるため全国各地で講演活動を行い、詩の朗読を交えた講演は好評を博し講演回数は500回を超える。作品や活動は、「天声人語」などの多くの新聞やNHKハートネットTVなどのメディアでも取り上げられている。
■著作に詩集『満月の夜、母を施設に置いて』、自選詩集『支える側が支えられ 生かされていく』、絵本『おじいちゃんの手帳』など多数。



提供・長崎新聞社

【申込方法】下記URLまたはQRコードの申込みフォームより、必要項目をご記入の上、お申込みください。

https://forms.gle/iDRx2s5r5ZebWeT9A

問合せ先 取手市医師会事務局　0297-70-7277